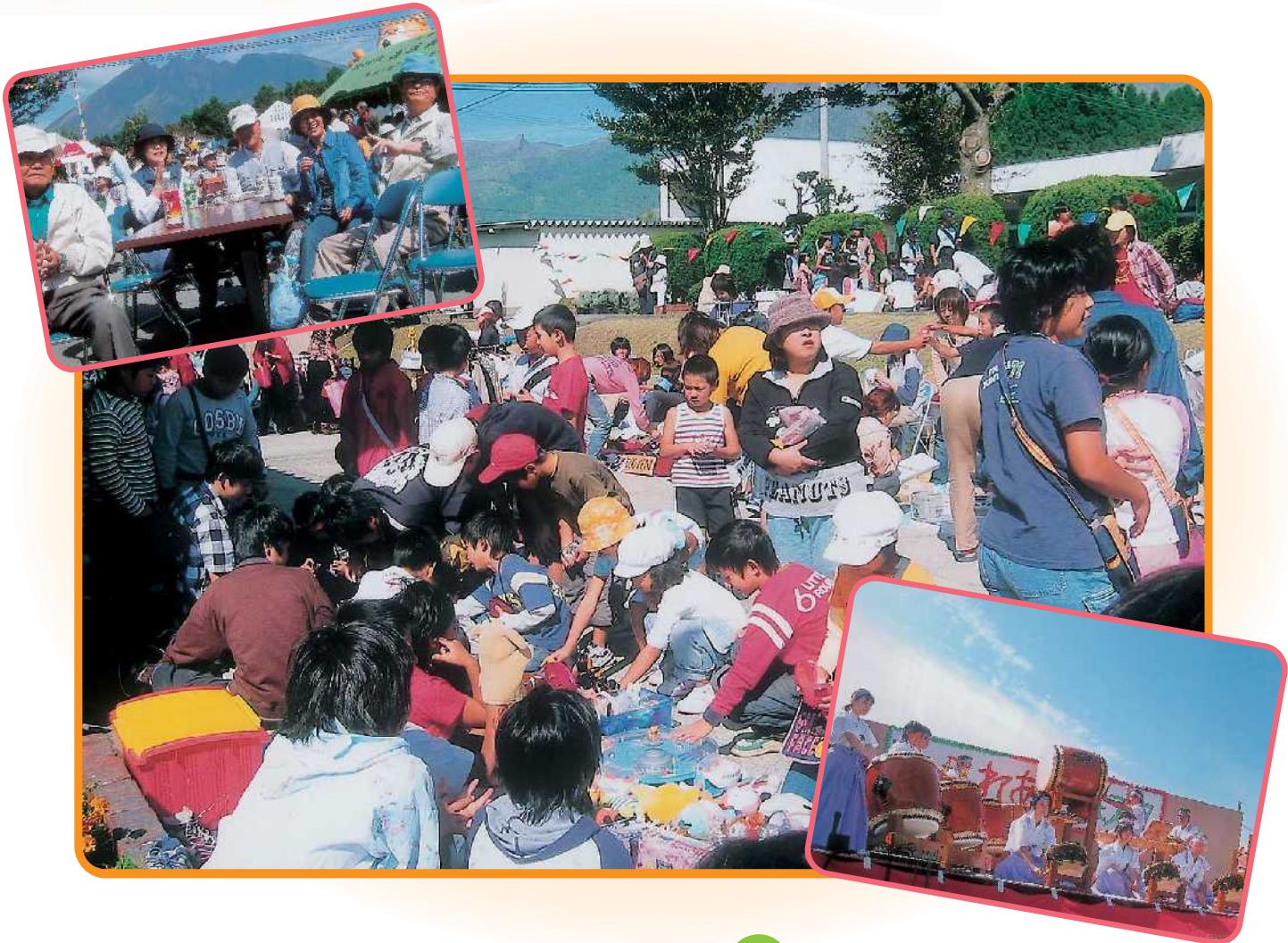


昇りゆく朝日を表し
希望と喜びの願いが
こめられている

ほほえみ

第8号

2005年12月



■開会宣言(森川 瞳さん)

目次

- p 1・2 「ふれあいフェスタ」コーナー
- p 3・4 福祉体験学習特集
- p 5・6 くらしとしごと
- p 7 行事紹介
- p 8 ほほえみコーナー(特大号)
- p 9 デイ便り
- p 10 作ってみませんか卵料理
- p 11・12 こんなにちは高森寮さん
- p 13 職員の声
- p 14 16年度決算報告
- p 15 ふれあいフェスタ収支報告

第16回

ふれあいフェスタ

in

高森寮



高千穂本陣
鳴滝太鼓

オープニングにふさわしく、青空にひびきわたる迫力でした。ちなみに高千穂町河内地区の方たちだけでなく、草部南部の方々もメンバーに!

今年のふれあいフェスタは快晴に恵まれ、秋の一日をたくさんの方々に楽しんでいただきました。ご出演いただいた方、出店いただいた方、リサイクル商品や賞品を提供していただいた方、そして裏方でご協力いただいたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



高森保育園
の年中さん

18名のカワイイ歌と踊りに皆さんニコニコ顔でした。



満丸会の
皆さん

ステージでの優雅な舞い!
しなやかな着物さばきも参考にしたいものです。

バザー



ステージそっちのけで食べるのに夢中。
皆さん何がおすすめですか~。



簡単そうで意外と難しい綿菓子。
はたして上手く出来たでしょうか?



好評だった地鶏の炭火焼き。
焼きたての良い香り。
美味しいお肉、
思い出すと
よだれが…(笑)



カメラに気づかない程、皆とても真剣。
「ボランティアの皆さん、お世話になりました。」



外部店舗

ブルスト阿蘇、南阿蘇畜産農協、白水のおやつ、高巣パン、五木海産、菜の花饅頭、
本田さん(草部)、岩下さん(横町)の皆さんにも出店いただきました。
「ありがとうございました。」

ステージ

仮装カラオケ



衣装まで準備!
手なれた踊りでした。今村大心さん!



町内の後藤千穂さん・
田上ますみさんコンビ!
あちこちから出演依頼が…。



一番つらかったこと?
それはこの衣装作りかな。
歌と踊りはまあ、あれでごかんべんを!!
寮ダンサーズ



どちらの美女かと思ったら…
戸狩の野中謙三さん!



卵計量選手権

卵だけでなく、ヒナの重さも
考えていただきました。
「そっと持ち上げてください。」「大丈夫!!つつきませんから。」



皿まわし

いやいや実際はこんな
小物ばかりではありません、
そのあたりにあるもの…、
かなりの大物までまわされました。
(「皿太郎」こと児玉登喜男さん)



前原仁田神社 獅子舞保存会

今年も勇壮な舞を披露して
いただきました。

抽選会



毎年恒例の抽選会。
一等の「ペア宿泊券」は誰の手に。

人形芝居カスペル



今年は「3ひきのこぶた」でした。
毎年ほのぼのとした舞台楽しみにしてます!!

遊具コーナー



今年も子ども達に大人気の
「ビックマくん」子どもたちの
楽しそうな声が響いてましたよ!!

閉会式



閉会宣言
(宇藤春美さん)

フリーマーケット



フリーマーケットは
今年も大にぎわいでした!!



遊具コーナーは小さい子ども達も
ヨーヨーつりやスーパーボールすくい等
楽しんでいました。

高森中学校

今年は高森中学校の生徒会・文化ボランティア部10名の皆さんが
8/2(火)～3(水)(1泊2日)のワークキャンプに参加されました。
それぞれに感想を伺ってみました。



デイセンター前
花壇を夏の花に入れかえ中



歩行中の1コマ
「ラジオはどこに行ったと?」「どこでしょうね~」

高森寮に来る前のイメージ

怖い

何をしているのが、
障害者的人がいて
なぞだった

大変そう

どんな人がいるか心配 何もできない人が来る所 仕事ができるか心配
とても緊張した 障害者の来る所 楽な仕事

実際に来て感じたこと

楽しい。話しかけられて
うれしかった。
(甲斐 政紀さん)

楽しい。あまり
むずかしくないとと思った。
(城井 大輔さん)

話すのは離しがつたが
楽しそうに過ごしてた。
(佐竹 優さん)

介護している人達は、
毎日大変だ。
(牛嶋 大樹さん)

慣れたら自分の仕事が
てきて良かった。
(後藤美沙希さん)

障害をもつ方は明るい。
一緒にいて楽しかった。
(本田 泉さん)

話したり、歌ったり、
意外と普通だった。
(後藤 翔太さん)

大変だったが、
話をすると結構楽しくて
おもしろがった。
(後藤 成香さん)

やりがいがあつた。
だんだん楽しくなってきた。
良い体験ができた。
(岡田公美子さん)

最初は怖がつたが、
だんだんおもしろくなつた。
寮の人達といい時間を
過ごせた。また来たい。
(相馬 未佳さん)

福 体験学習社



「ほ」の続きを…?
何でしたっけ?



建物周囲の歩行中。
左側は研修中の高森中
家入先生です。

高森中からは10/5(水)～7(金)の3日間

4名の体験学習参加もありました。



デイサービスセンターでのはりこ作り



卵拭きの合間の語らい

蘇陽中学校

7月7日(木)～8日(金)
3名の方には七夕の願いも
書いていただきました。



「大久保ゆりさん(左)、今日の話題は何でしょう?」
「ピンクレディーの曲ば、説明しよっとた~い」



カンナくず運搬中。鶏舎の床に敷くものです。
「入れるときは軽いんだけど、出すときは
重いんだなあ…これが。」

高森東中学校

今年も10月6日(木)～8日(土)の
2泊3日の体験学習でした。



「ふれあいフェスタ」前の環境美化!
3日目には「我が家の中」のようなもの。



はい、こちらはデイセンターの
窓拭き中!
1枚1枚丁寧に拭きあげて
いただきました。

白水中学校

9月20日(火)～22日(木)
いただいた感想の中の一言を
紹介します



「話することで、
知らなかつた相手の
声であるとか、考
えなどを知ることが
出来るんだと思
いました。」
(岩代翔吾さん)



「活動していく中で、さまざま
な思い出もできました。林さんと
いろいろなお話をしたことや、
みかさんと風船に和紙や新聞を
はってはりこを作ったことです。」
(藤本善貴さん)



「特にがんばったのは卵ふきです。
卵を割らないように気をつけて
ふきました。」(島田裕太さん)



「卵ふきを通して、いろいろ話を
したりして自分の名前を覚えて
もらったことも嬉しかったこと
の一つです。」(栗屋亮二さん)

くらしとしごと

くらしとしごとをクローズアップしてみました。

井 正文さん



午前中は作業所で卵焼きを
しています。
「井さん、きれいになりましたか?」
『きれいに拭いたよ』



お茶をぐいっと飲む、井さん。
カツコハイ!!!

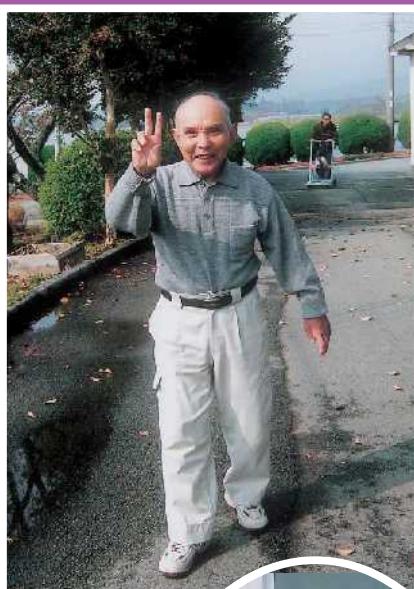


午後からは配達に行くこともあります。
「今日はどれくらい売ってこようかね。」
意欲満々の井さんです。(綿万にて)

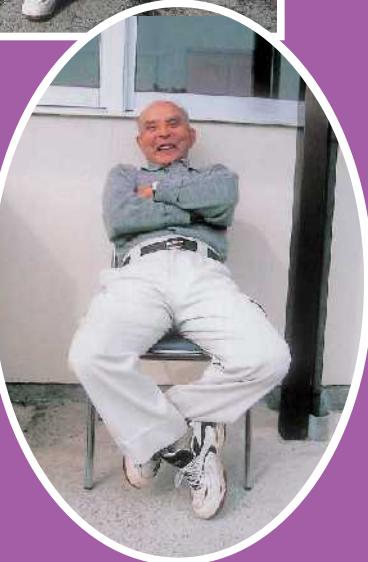


時には同じ部屋の利用者の
布団も敷いてくださいることも。
『ありがとうございます』

原 定義さん



建物の周りを自分のペースで
歩く原さん。カメラを構えると
ご覧のようにVサイン。



「今日も日和りがいいばい」
歩行途中で椅子に座つて。



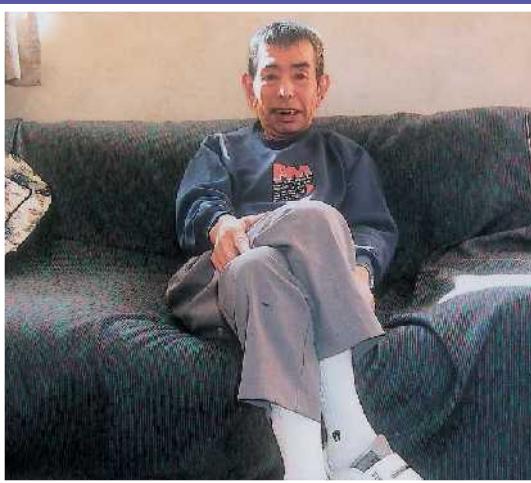
今にも笑い声が聞こえそうな笑顔です。
日曜日の午後、自立棟居間で。
堀田政浩さん(左)とテレビを見ている所をパチリ

今回は、寮の60歳以上のイケメン?4人の

武田 政雄さん



三橋美智也の歌を聞きながら
棟内を歩行中です



歩行途中でちょっと休憩
「今日はどれくらい歩きました?」
「う~ん、わからんね」

堀田 信さん



鶴舎の番犬“もも”の
散歩の担当です。
「散歩は何回しますか?」
「朝晩2回しとるよ」



“もも”と一緒にハイポーズ。
ポートレート風に…。良い笑顔です。



散歩が終わると
トイレの紙を折るのも、
堀田さんの仕事です。
「なかなか忙しいばい」



武田さん、堀田さん一緒にテーブルで昼食中。
堀田さん「おいしかね。」
武田さん「毎日おいしかよ」



入浴後、自分で洗濯機で洗って
干します。もちろん、
取り入れも自分でします。

高森寮

行事紹介 (5月~11月)

楽しかった一泊旅行!!



桜島をバックに「はいポーズ。」
皆楽しそう!!



枕崎に行きました。
魚たちと一緒に休憩中!!



焼酎蔵・峰の露酒造の前で
皆そろって写真撮影!

今年は玉名（5/11）、
人吉（5/18～）、鹿児
島（6/8～）の3グル
ープに分かれて行きました。
天気も良く楽しい
旅行となりました。

夏まつり風キャンプ(7/14~15)



「おいしいよ～！！」と声が
聞かれました!!



バーベキュー以外にも
いろいろあります、
どれにしようかなあ？」

今年のキャンプは寮内で行いました。
雰囲気は夏まつり!! バーベキュー・花火・
カラオケ…etc. 夜店風な焼き氷やわたがし、
ゲーム等々。皆で楽しく過ごしました!!

がんばった「輝き大会」



皆頑張ってます!! う～ん良い顔!!

7月9日に合志町の体育館ヴィーブルで行われ
ました。綱引きでは我が高森寮が参加した阿蘇
ブロックが優勝しました。

ペタンク準優勝!!



準優勝チームです。見よこの
真剣な顔!! さすが準優勝!!



手取り足取り応援する方も
真剣です。

9月4日に行われた県障害者スポーツ大会の
ペタンク競技に2チーム参加しました。
グループホーム高森のメンバーで作られたA
チームはみごと準優勝することが出来ました。

春・夏 日帰り外出



菊池フラワーヒルはきれいな
花がいっぱい!! バックの花
も写ってるかな?



水前寺公園はさすが熊本の名
所。良かとこばい!!

春はお出かけにはとても気持ちよい季節です。
買い物・映画・ボウリング等々一日羽をのばして遊んで来ました。

秋・冬 日帰り外出



10/14に竹原牧場へ。
たくさんの動物とふれあい
楽しそう!!



10/20にファームランド、
ミルク牧場へ行きました。
天気も良くて最高。
おみやげも忘れずにね。

秋の外出は景色もきれい!! 食事もおいしい!!
色々な秋を皆さん満喫されました。

ほほえみコーナー 特大号

今回は新しく加わった7名の方を一気にご紹介します!!



飯法師 奈菜さん
南阿蘇村

笑顔がとってもチャーミング
私の笑顔にまさる人はいない!?



渡辺 隆盛さん
山都町

いつもノリノリで豪快な笑い。
その場を明るくする事に
かけてはNO.1

宇藤 春美さん

高森町

KinkiKidsの堂本光一Love♡♡
「光一に会いた~い♡♡」
キヤツ(^o^*)



高村 敦帆さん

南小国町

新聞大好き毎朝チェックは
欠かしません。
「し~んぶ~ん」と探す事も
あります。



中園 邦男さん

植木町

絵の上手さは天下一品。
近々ご披露もあるかな?!

阿部 信一さん

南阿蘇村

歌は聞くのも、歌うのも大好き。
十八番は“千昌夫”
口ずさむと
「白樺～青空～♪」



上葉 啓太さん

熊本市

犬が大好き。
寮のアイドル、小雪・クーに
首ったけ♡

デイサービス

昨年に引き続き、今年も「さつま芋」の栽培を行いました。

苗植え



6/10(金)畝(うね)作りから!
20本の苗を植えてみました。
みんな育つかな?
(左から甲斐武男さん、古澤孝昭さん、
松永幸人さん、高月美香さん)

芋ほり



オ～!!大きな芋が!(12本の株が成長しました)
「太かな～!」「重か、重か!」
(左から本田末治さん、堤節雄さん)

このあたりに
まだ残って
いるかも!!
(二子石智美さん)

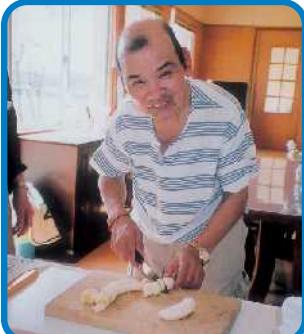


収穫した芋を前に「ハイ、チーズ!」
この人数であっという間に
掘り上げました。

早速、焼き芋で味見してみました。ホクホクしていいお味
でした。さて、次は何をして食べましょうか…?

この方の 意外な ワンシーン

なんと!
クッキング中の
本田末治さん。
バナナを切って
できたものは?



流れるような筆使いの主は…中村ケイ子さん!
ご要望にお応えしていい笑顔をパチリ。

たば今散策中

天気のよい午前中はセンター周辺
の散策を行っています。
「体力作り」に役立っているとか!



途中で立ち寄る色見
小学校跡での一コマ。
天気も良く気分も
サイコー!
(左から高月美香さん、
甲斐武男さん)

こちらも同じグラウンド、
木陰での休憩中。
夏でもこの場所は快適です。
(左から岩本清美さん、
甲斐武男さん、本田末治さん、
本田富美さん)



作品紹介コーナー



センターを通り抜ける夏の風をさわやかに演出してくれました。
(高倉裕也さん作)

こちらは、ディセンターネの玄関に飾った七夕です。たくさんの願いが叶えられた…かな?



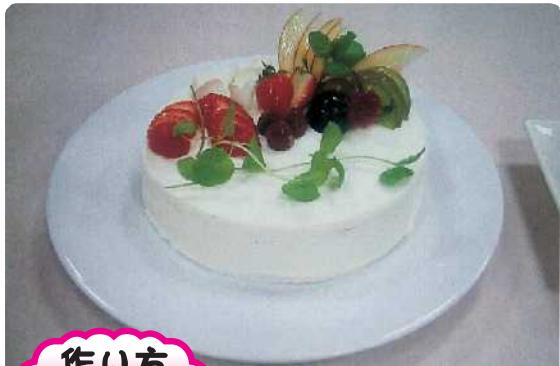
祝 アイア賞

湧水トンネル「七夕飾りコンテスト」に出品した作品です。クリスマスツリーに続き、アイア賞をいただきました。トンネル内で見ると、もっと美しく輝いてますよ。



作ってみませんか 卵料理

【デコレーションケーキ】



作り方

生地

丸型にバターを塗っておく。オーブンを170℃に温めておく、小麦粉をふるう、バターと牛乳を溶かしておき、全卵にグラニュー糖を入れて、湯煎にかけ、ハンドミキサーの中速で10分間まんべんなく泡立てる。その後、湯煎からおろし5分間、泡立たせる。小麦粉を入れて混ぜ、バターと牛乳を入れて混ぜる。丸型に生地を流し170℃で16~17分焼く。

クリーム

生クリームに粉糖、好みのリキュールを加え、氷上で8分立てする。

シロップ

水とグラニュー糖を温めて、火からおろし、好みのリキュールを加える。

フルーツ

苺は、生地の間に挟む用にスライスしたものと飾り用にカットしたものを準備する。

仕上げ

生地を二枚にスライスする。
1枚にシロップを塗り、クリームを薄めに塗り、その上に苺のスライスを並べ、再びクリームをたっぷり塗る。もう一枚の生地にシロップを塗り、重ねる。周囲と上面にクリームを塗り、苺を飾る。

【材料】

●18cm丸型1ホール分
●生地
グラニュー糖 100グラム 全卵(中) ... 3.5個 薄力粉 100グラム 無塩バター ... 25グラム 牛乳 25cc
●クリームシャンティ
生クリーム... 400グラム 粉糖 40グラム リキュール... 適量
●シロップ
水 100グラム グラニュー糖 50グラム リキュール... 適量
●フルーツ
苺等適量

【親子丼】



作り方

①鍋に出し汁と調味料を合わせて入れ、火にかけて煮立て、鶏肉と玉ねぎと人参とかまぼこを加え、8分通り火が通ったところに、ねぎとほぐした卵を全面に流し入れ、半熟状態で火を止める。

②丂に、温かいご飯を盛り、①をのせて、出来上がり。

【材料(4人分)】

米	400g
水	520~560cc
卵	200g (4個)
鶏肉	100g
酒	2.4cc
醤油	4cc
たまねぎ	160g
かまぼこ	30g
人参	35g
ねぎ	30g
出し汁	160cc
醤油	48cc
赤酒	24cc
砂糖	12g

お歳暮・お祝い事等に

安心・安全・おいしいと評判の地鶏有精卵を送ってみませんか! ❤️



ギフト用 60個入 2,600円
ギフト用 30個入 1,400円

送料別

ご注文、お待ちしています。
電 話 0967-62-1780
ファックス 0967-62-2368



高森寮さん



感謝

熊本社会福祉専門学校実習生

後藤 正雄さん



約三週間の実習を終えて感じたことは、この高森寮に来て本当によかったということです。心から利用者の方々、職員の方々に出会えてよかったです。私はこの実習を通して多くの事を学び、また、自分でしっかり考え悩むことができました。

実習が始まるまでは、家の農業を手伝い、明日からは高森寮での実習。私のエンジョイ裏休みは毎日忙しくて、とにかく忙しかった。

しかし、実習が始まつたり毎日が楽しつて充実した日々でした。毎朝、駐車場入口で「おはよう！」高森寮正面玄関でもた「おはよう！」寮内に入れば挨拶のオランバード。いつも気持ちよく、挨拶から会話がはじまり『笑』がついたら朝礼に遅れそうになる事もしばしばありました。

利用者の方々、職員の方々共に、本当に明るいのが高森寮だと思いました。

実習初日は何をしていいのか分からず、職員の方の後をついて回つてきました。私の生活区での仕事は各部屋の掃除機かけ雑巾かけでした。最初の方は、淡淡と仕事をこなしていました。しかし、一回になると掃除機の電源を切り利用者との会話でした。話を聞いたり聞いてもらつたり、なじげない事でしたが、私の楽しみでもありパワーになりました。

次に作業区、利用者の方々と一緒に汗を流しました。鶏舎の肥だし、町内トイレ掃除、鶏の運動場の天地返しなどなど。一緒に汗を流してくなかで、本当に通じあうものがあり共に励まし合いながら作業をしました。

そしてデイサービス。デイサービスでは、クッキングや散歩、掃除、レクレーションをしました。地域で生活されている方々に、今日のデイサービスも楽しかったし、よかったですと思って本気でプレーしていました。しかし、レクレーションの卓球の時など実習の事を忘れていたために実習に望んでいました。しかし、レクレーションの卓球の時など実習の事を忘れていたために実習に望んでいました。しかし、レクレーションの卓球の時など実習の事を忘れていたために実習に望んでいました。逆に私が楽しめていたんだな」と改めて思いました。

この実習を通して「大変だな」と思った事ももちろんありました。それ以上にデイ利用者や寮利用者、職員の方々、利用者の御家族や、施設にたずさわる地域の方々などたくさんの人にお会い、一人一人にたくさんのお話を聞きました。

地域の皆さんとの声

熊本社会福祉専門学校実習生

福本 あゆみさん



高森寮を初めて訪れたのは、五・六年前の「ふくしまつり」の時でした。利用者の笑顔はもちろんの事、職員や地域の方々も笑顔でした。たつた数時間いただけでしたが、全体の楽しい雰囲気で私もとても樂しかったのを覚えています。その後、実習前のオリエンテーションに来た時も、「この施設はとても樂しそうだな。」と改めて思いました。

この実習を通して「大変だな」と思つた事ももちろんありました。それ以上にデイ利用者や寮利用者、職員の方々、利用者の御家族や、施設にたずさわる地域の方々などたくさんの人にお会い、一人一人にたくさんのお話を聞きました。

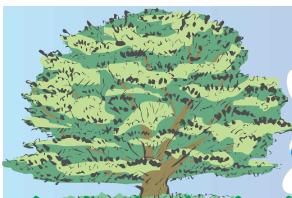
この実習を通じて笑顔の大切さを学びました。利用者の方々、職員の方々の笑顔、皆様の笑顔は決して忘れません。そして私も自然な100%の笑顔でいる様になりました。

この場をかりて、職員の皆様本当にありがとうございました。さりげないアドバイスもあり、熱い思いを語つて下さったり、実習記録を通して教えていただきたり、本当に教科書に書いてないことを心で学ばせていただきました。又、利用者の皆様ありがとうございました。遊びに行つた時はどうぞ机をかけて下さる。ありがとうございました。実習を終えた今、心からの感謝の気持ちでいっぱいです。

実習を経験して

熊本社会福祉専門学校実習生

こんにちは



人と人との関わり

佐藤フジオ店(高森町) 佐藤 志万枝さん



高森寮のみなさん、お元気ですか。

高森寮で頭に浮かぶのは、八月十七日風鎮祭の「町民総おどり」です。

みなさんが体全体を精一杯動かし、明るく楽しそうに踊つて居られた様

子に頭が下がりました。自分の可能

性を充分生かせる事が如何に大切かを痛感させられました。

又、時々は利用者の方がCD等を買いに来られる事もあります。現代つ子の「挨拶もなし」「返事もなし」の時代に明るく伸々とした笑顔で「領収書を下さい。」ともちゃんと寮の決まりを守られ感心しています。

これからも色々な人とかかわりを持つて欲しいと思います。

火曜日毎に頂く新鮮な卵もおいしくいただいています。

私にもある日突然の事故が原因で、車椅子の生活をしている孫が居ます。親も大変なようです。高森の様に近くに障害者施設に恵まれている地域のみなさんは幸いと思います。身近に障害者が居れば一寸の事でも“感謝”“感謝”です。

八月の或る日、南阿蘇鉄道に乗りました。車椅子の乗り降りは大変です。すると乗り口の近くに居た茶髪のギターを抱えたお兄ちゃんが手伝ってくれました。親子共頭の下がる想いでした。

此の世知辛い世の中、人は見かけではなく心の優しい人達もいる事を忘れてはなりません。人の心の温かさにふれ、うれしくなりました。私も福祉まつり(ふれあいフェスタ)等に参加し高森寮に接する機会をつくって、みなさんと仲よくなりたいと思います。

これからも元気で伸々と頑張つて下さい。私も協力させて顶きます。

いつまでも居心地の良い場所で

保護者の声

小原 咲子さん



(右端が小原さん)

私の妹、伊津子は、高森寮創立以来、二十八年の長きにわたり、お世話になつております。六十五歳を迎える今年、大変幸せな生活を送っているように思います。

家族との面会や、時々の帰省も楽しみにしているのですが、日がたつにつれ、「先生が待つとうす。」「はよ帰らなん。」「いつ帰るとね。」等、自分の生活の場所が、高森寮であるように、寮を恋しく思うようです。

伊津子にとって高森寮は、生活のリズムのあった居心地の良い場所のようです。

月々の行事も先生方には、大変なご苦労があるかとおもいますが、年齢や、個人にあつたメモリーを計画してくださり、無理なく行事に参加できる事は、妹にとって大変幸せな事だと思います。以前行われた「かがやき大会」での事ですが、老齢でありながら、楽しく笑顔で、体育館を走る様子を見て、とても感動したのを覚えてています。なかなか通常では経験の出来ない事を経験させてもらつて感謝の思いでいっぱいです。また、職員の方々には、私たち家族に対しても、なかなか会う事の出来ない妹の状況を詳しく説明していただき、高齢になり、対応に困惑する家族までもサポートしていただき、本当に感謝しています。

伊津子にとって、日々の幸せな生活の場が高森寮であるばかり、私たち家族も精一杯支援していきたいと思つております。どうか、今後ともよろしくおねがいします。

思い出



山村 京子

昭和二十八年、私の誕生した年に大水害がありました。父が消防で救助活動に出ていた為、母は生後三ヶ月の私を背中に背負い、オムツとミルクの入った袋を持ち、家の裏を流れていた川の増水状態を見ながら、避難の準備をしました。我家は道路より五十センチメートル程高い為、家の前の道は川のように水が流れています。この水害で沢山の方達が亡くなられました。消防団は熊本市内子飼橋まで捜索に行きました。その時期（六月）になると想い出た様に母が話してくれます。

我が家が寺だつた為、私が中学までは子供達の溜まり場でした。夕方五時頃まで子供たちの声でいっぱいです。遊びでは、陣取り、縄跳び、ゴム跳び、缶けり、メンコ、ビー玉、けんけんば、草野球、かくれんぼ、雨が降ると本堂に入り、ままごとです。お母さん、お父さん、赤ちゃん役が自然と決まり、花や葉っぱで作った料理が食卓を飾ります。夏場は学校にプールがなかった為、川をせき止め手作りプールを作りそこで泳ぎました。冬は雪が三十～五十センチメートル程積もっていた為、木箱に竹を付け、箱ゾリを作りすべったり、家の裏に急な坂道があつた為、そこに水を流し凍らせてすべりました。その道は近所の方達の通り道で、その道を通られるたびに、皆滑ってころびます。それがおもしろくて、朝早くから水を運び氷の道作りです。そのたびに「又寺ん娘だろう」と言つた苦情が、我家にありました。悪戯が好きだった私は、ちょくちょく祈どう場に入れられました。その中の鬼子母神が怖くて、閉まっている口にしがみついて泣きました。

六歳の時に、テレビが我が家に来ました。その後洗濯機、冷蔵庫と入りましたが、風呂は十六歳の頃まで、ごえもん風呂でした。市内から友達が遊びに来て、ごえもん風呂が怖くて入れず、長陽の地獄温泉に行きました。

私が小学校の頃の汽車の料金は、白川駅より熊本駅まで小人六十円、大人百二十円でした。家族で熊本へ行くと、タクシーに乗れるのが嬉しくて得意な顔で乗つていました。行き先は大洋デパートです。お客様ランチとソフトクリームを食べ、屋上で乗り物に乗る事が最高の楽しみでした。

この様に、たのしい思い出が沢山あります。母が私に思い出を話してくれた様に、私の思い出を孫に話したいと思つておもいます。



考へさせられ…

工藤 直子



そんな祖父を亡くし、三年が過ぎた頃、ある病院で、車椅子に乗った男性が段差のある出入口で立ち往生しているのかと思つた私は、後から行き「押しましようか？」と、声を掛けた所「結構です」と言う言葉が返つてきました。私はその後掛ける言葉も解からずその場を後にしましたが、後になりその人の気持ちを考えてはみるもの何故だか解からず、自分の言い方が悪かったのか？タイミングが悪かつたのか？考えてみるけど、答えは見付からず心に躊躇を残しました。

それから数年が過ち、この色見に縁有つて嫁ぎ、高森寮の目と鼻の先、戸狩に住み、地域の配布物などを持つて寮内に出入りする様になりました。利用者の方達とは、言葉もあいさつ程度しか交わす事が出来ず、毎回同じ事の繰り返しでしたが、またまた縁有つてか（？）高森寮の厨房職員として働くようになりました。間接的ではありますけど利用者の人と接する事が出来る様になり、少なからず障害を持つ人の心を知る事が出来る様になって来ているのではないかと思っています。

それから支援の意味を知り、子供に対しても同じ、ただ、何でもしてあげればいいだけじゃない。その人の為の援助…。心持ちあの時のあの人の気持ちが理解できているのかなあと思つ今日この頃です。

これからもまた、利用者の人達と「ミニユニークーショーンを取り、教えて育てられ、理解しあえる様になれた」と思つています。

私は物心付いた時から、脳梗塞で倒れ半身不随の身だった祖父との同居生活をして来たせいか（？）その祖父の手となり、足となり、何かをするというのがごく自然にというか、当たり前の事の様に生活して来た様な気がします。

第16回 ふれあいフェスタ収支報告

ふれあいフェスタでは、たくさんの方にご来場を頂き、又ボランティアの方々のお陰で、バザー等も無事に終える事が出来ました。本当にありがとうございました。下記の通り収支をご報告致します。

収 入			支 出		
1 バザー・遊具券売上	700,400円		1 バザー材料	429,644円	
2 リサイクル売上	128,520円		2 催し物費用	124,438円	
3 フリーマーケット出店料	17,810円		3 抽選会費用	69,720円	
4 外部店舗料(8店)	15,000円		4 お礼・その他	117,447円	
計	861,730円		計	741,249円	
残 金				120,481円	

バザー・遊具券売上内訳

バザー売上金

フライドポテト	31,600円	おにぎり	38,600円
地鶏の炭火焼き	80,400円	えびせんべい	4,100円
三色だご汁	39,000円	餅	40,000円
焼きそば	63,300円	牛の丸焼き	89,500円
アイスクリーム	12,400円	綿菓子	12,200円
かき氷	10,500円	缶ビール	58,250円
揚げたこ	12,400円	ペットジュース	77,850円
ポップコーン	5,600円	カレー	43,800円
総額 619,500円			

遊具券売上金

ふわふわ	32,000円
パケットカー	9,000円
スーパーボール	12,600円
射的	8,400円
ヨーヨー	10,200円
ストラックアウト	5,100円
その他	3,600円

総額 80,900円



上記残金120,481円は高森町社会福祉協議会、高森町婦人会、高森町商工会青年部、高森町ボランティア協会、高森町役場青年女性部、高森東中学校、高森中学校、高森高校へ寄附させていただきました。尚、レンタル遊具、弁当代等は施設事業費として支出いたしました。

高森寮長 手島 清士

編集後記（ほほえみ会の声）

今号からすべてではないのですが、デジタルカメラの写真を使用しました。どの写真が判られますか？

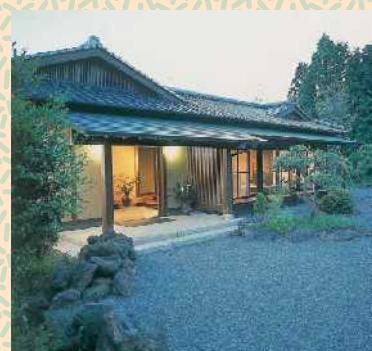
ふれあいフェスタも無事終わり、新聞に紹介してあった『会えて、よかつた』（黒山 清著）を購入し、一気に読みました。全二十五編あるのですが、身体差別や部落差別に打ち勝った人、知人との死別、家族との別れ等々、涙なしでは読めない本でした。皆さんにも『会えて、よかつた』と思う人はいませんか？実際、出会っていても気が付いていない事が多いかもしません。今年も残りわずか、静かな夜、一人でこの一年を振り返つてみるのもいかがでしょう。

(K)

阿蘇白水・六花亭からのお知らせ



六花亭コース 2,100円



忘年会・新年会のご予約承っています。
お電話お待ちしております。

TEL・FAX 0967(62)8128

高森寮だより ほほえみ

■編集／高森寮会報委員会 ■発行 高森寮

第8号平成17年12月発行

〈住所〉熊本県阿蘇郡高森町色見822

TEL 0967-62-1780 FAX 0967-62-2368